

教科目名 英語A(English A)

学科名・学年 : 全学科 4年 (教育プログラム 第1学年 科目)
 単位数など : 必修 2単位 (前期1コマ, 後期1コマ, 学習保証時間 45 時間)
 担当教員 : 大木正明

授業の概要			
3 年生までに学んだ英語力を最大限に利用し,とりわけ「読む」および「聴く」能力をさらに育成するための講義である。講義は英語能力育成のため演習および講義の両方の形式を取るが,その際,英語力そのものの養成に留まらず背景となる外国文化(特にアメリカ大都市の文化)の背景的知識や具体的な場所等の確認作業も行っていく。高校までの基礎知識をベースにした発展的且つ総合的な英語力育成を目指す。			
達成目標と評価方法		大分高専目標(C2), JABEE 目標(f)	
(1) これまでに学んだ英語に関する基礎力を増す。(定期試験) (2) 授業の各項目に関連した単語・熟語について知見を深め,理解する。(定期試験) (3) 「読む」および「聴く」能力に必要な背景知識を学び,国際性豊かな人格を育成する。(定期試験) (4) 演習問題を通して理解を深めるとともに,社会に通用する一般的な常識を身につける。(定期試験)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14	Serendipity One Fine Day Scent of a Woman Vanilla Sky The Professional The Day after Tomorrow Ghost	アメリカの大衆社会の概要が理解できる (デパート・遊技場について) アメリカの教育と仕事について理解出来る (学校・博物館・デリについて) アメリカの戦争について理解できる (ホテル・教育・戦争について) アメリカのビジネスについて理解できる (タイムズスクエア・会社について) アメリカの犯罪について理解できる (ロアーマンハッタン地区について) ニューヨークの観光名所を理解できる (公立図書館・自由の女神について) ニューヨークの交通手段を理解できる (地下鉄・バスなどについて)	【理解の度合い】
15	前期期末試験		【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29	Chorus Line Big Keeping the Faith The Towering Inferno The Game Rush Hour Vertigo	ニューヨークの芸術について理解できる (ミュージカル・映画について) イノセンスという概念について理解できる (FAO シュワルツについて) アメリカの宗教について理解できる (ユダヤ教・キリスト教について) アメリカの安全対策について理解できる (建築物・公共物について) 家族・信頼関係について理解できる (兄弟・親子・夫婦について) アメリカの人種問題について理解できる (チャイナタウン・日本人街について) アメリカの娯楽産業について理解できる (サンフランシスコの観光・映画について)	【理解の度合い】
30	後期期末試験		【試験の点数】 点
	後期期末試験の解答と解説		
履修上の注意		講義は演習形式を取る。毎回の復習を欠かさず次の講義に取り組むこと。	【総合達成度】
教 科 書		大木正明,『元気の出るニューヨーク映画講義』,海鳥社。 大木正明,『愛と正義の西海岸映画講義～サンフランシスコ編』,海鳥社。	【総合評価】 点
参 考 図 書		八尋春海編,『映画で学ぶアメリカ文化』,スクリーンプレイ。	
関 連 科 目		英語,独語,中国語	
総 合 評 価		学期末に行う2回の定期試験により総合評価する。総合評価が60点以上を合格とする。	